

第 221 号

ほほえみの会

2021.3.22

「静岡県立こども病院地域医療委員会」

こども病院ははまだ入館制限が続いていて「ほほえみの会」の例会は開催できませんが本日、地域医療委員会が開かれたので参加しました。

坂本院長からは県内のコロナの子供患者は全てこども病院で受け入れているとお話がありました。ECMO も設備され、4 床をコロナ用に確保しているということです。これまで軽症は何人かいて重症者は生まれたばかりの赤ちゃん一人だそうです。

そして、感染症対策が徹底したことでインフルエンザの重症者は一人もいなかったし、外出も制限されてケガなどの救急も減ったということです。救急の患者は去年の半分以下になっているそうです。一方で在宅看護や訪問看護ステーションの利用者は増えているとの報告もありました。

また、移行期医療に関する対応についても「静岡県移行期医療支援センター」がこども病院内に設置されたことや、先天性心疾患の医師が採用されて県立総合病院との兼務になることなどの報告もありました。

私からは、血液腫瘍科の医師か看護師さんが県立総合病院に配置して相談ができるようにして頂きたいとお願いをしました。

そして、地域医療連携室からの報告で学習支援は WEB で実施しているとの報告もありました。

こちらには、病棟内の高校生の教育環境が十分ではないと聞いているが、院内の WiFi 環境は整っているのか質問をしました。WiFi についてはほぼ整っている。高校生のオンライン学習については学校側とも相談をしながら個々に対応をしているとのことでした。